

**製品名: ZNF75 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab20284**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ZNF75D
別名	ZNF75D; ZNF75; ZNF82; Zinc finger protein 75D; Zinc finger protein 75; Zinc finger protein 82
遺伝子 ID	7626.0
SwissProt ID	P51815
免疫原	抗血清はヒト ZNF75 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 296-345

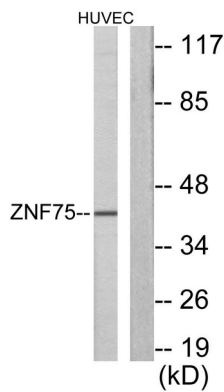
**背景**

ジンクフィンガータンパク質 75D(ZNF75D) ホモサピエンス この遺伝子は、転写因子として機能すると考えられるタンパク質をコー

ドしています。ZNF75 ファミリーに属するこのタンパク質は、N 末端 SCAN ドメイン、KRAB ボックス、および 5 つの C2H2 型ジンクフィンガーモチーフを含んでいます。このファミリーに属する別の機能遺伝子は 16 番染色体上に存在し、偽遺伝子は 11 番染色体と 12 番染色体上に同定されています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2010 年 6 月]、機能: 転写制御に関与している可能性があります。、類似性: Krueppel C2H2 型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属します。、類似性: 1 つの KRAB ドメインを含みます。、類似性: 1 つの SCAN ボックスドメインを含みます。、類似性: 5 つの C2H2 型ジンクフィンガーを含みます。、

## 研究分野

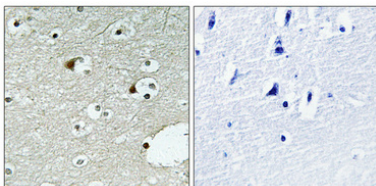
## 画像データ



ZNF75 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



ZNF75 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈し、様々な細胞をウェスタンブロット解析した。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。